

イネ科通信 54

カモガヤ



- (1) 開花時期は5~7月です。道路わき、公園、河川敷、牧場などに生えます。高さ60cm~120cmになります。
- (2) 花粉症 カモガヤ花粉症は他のイネ科花粉症やスギ花粉症と症状が異なることはありません。目のかゆみや鼻のつまりや、くしゃみなどの一般的な症状が現れます。
- (3) 上の写真は道路わきで見かけたカモガヤです。その一部を拡大したのが右上の写真です。雄花の葯や雌花の柱頭も見えます。
- (4) 右下に写っているのは、まだ開花していないカモガヤの小穂です。



=====

＊『山溪ハンディと溪谷図鑑 1 野に咲く花』p537に英名は cock's foot grass で、小穂の形からつけられたもの。これを訳すとき、cock (ニワトリ) と duck (カモ) をまちがえたものらしい。と記載されていますが、果たして誤訳でしょうか？直訳すればオンドリガヤまたはニワトリガヤでしょう。

＊＊下記のイネ科植物の日本語名と英名を併記してみます。

シナダレスズメガヤ	Weeping love grass
オヒゲシバ	Goose grass
シコクビエ	Finger millet
アメリカスズメノヒエ	Bahia grass
イヌムギ	California brome
ミノボロ	Crested hair grass
ナガハグサ	Smooth meadow grass
シマスズメノヒエ	Dallis grass

＊＊＊いずれも、直訳と思われるものではありません。カモガヤの小穂の集団が水鳥のカモのずんぐりした体に似ているのでそのように命名したのではないのでしょうか。